

たつの市定例記者会見資料	
発表年月日	令和6年9月3日(火)
担当課	教育事業部歴史文化財課 (龍野歴史文化資料館)
電話	0791-63-0907

報道機関各位

令和6年度 龍野歴史文化資料館特別展
「揖保川の土産 ～日本一を育んだ暴れ川の歴史～」を開催

たつの市が位置する播磨地域は、「播磨五川」と呼ばれる5つの川が播磨灘に流れ、流域ごとに多彩で豊かな文化を形成してきました。特に揖保川は、農工業用水としての利用はもちろん、うすくち醤油、手延素麺、鮎、皮革、伏流水から作られる氷など、全国に知られるこの地域の産物を育んできました。

本展では、揖保川と共に暮らしてきた先人たちの営みを見つめ直すとともに、あらためて揖保川が育んできたこれらの産物の歴史を古文書や絵画資料などを通して紹介します。

記

- 開催期間 令和6年10月5日(土)～12月8日(日)
9時～17時(入館は16時30分まで)
※休館日：月曜日(10月14日・11月4日は開館)
10月15日(火)・11月5日(火)
- 開催場所 たつの市立龍野歴史文化資料館(たつの市龍野町上霞城128-3)
- 入館料 一般400円、65歳以上200円、学生100円
※「ひょうごっ子ココロンカード」提示で無料
※11月16日(土)・17日(日)は「関西文化の日」につき無料
- 展示構成 序 母なる川揖保川
※見どころ：空中写真や地形図などから現在の揖保川の流れを概観
第1章 揖保川の姿
※必見：『峯相記』(国重要文化財)や国絵図、水論絵図などから暴れ川の歴史と流路の西遷を紹介
第2章 播磨の土産
※初公開：『播陽萬寶智恵袋』卷之十三「播州古所跡略説」。播磨の名産・土産を紹介
第3章 揖保川の土産 鮎
※必見：『兵庫縣漁具図解』に描かれた揖保川の鮎業。江戸時代の揖保川の鵜匠。
第4章 揖保川の土産 素麺
※必見：播磨の素麺の初見史料『鰯庄引付』(国重要文化財)。
『手延素麺製造工程図絵』(市指定文化財)宮田其溪筆の絵馬。
第5章 揖保川の土産 醤油
※必見：龍野醤油づくりを始めた人たち(江戸時代)の系図と龍野醤油を

広めた会社のラベル

附録 揖保川の風景

※見どころ：揖保川の洪水の史料

5 博物館連携行事

Museum スタンプラリー

内容：特別展期間中、龍野歴史文化資料館、うすくち龍野醤油資料館、揖保乃糸資料館そうめんの里を巡るスタンプラリー。抽選で20名に、「うどんスープ」「揖保乃糸」を進呈。

6 関連行事 (1) 記念講演会

ア 演題：地誌に見える揖保郡の産物

講師：松下正和氏(神戸大学地域連携推進本部特命准教授)

日時：10月27日(日)14時～15時30分

イ 演題：近世龍野の商品経済と醤油

講師：西向宏介氏(広島県立文書館主任研究員)

日時：12月1日(日)14時～15時30分

*ア・イいずれも会場はたつの市立中央公民館。

無料・定員50名(先着順)

(2) ぶらたつの

日時：10月20日(日)10時～12時

内容：担当学芸員のガイドで城下町を探索

(3) ギャラリートーク

日時：令和6年10月6日(日)/12月8日(日)両日とも14時～15時

内容：担当学芸員による展示解説

7 連携行事 (1) 「揖保川美味しいものミュージアム」

日時：9月15日(日)14時～15時

内容：揖保川の伏流水で作られた氷に、うすくち醤油シロップと甘酒をかけた当日限定のかき氷を食しながら、揖保川の伏流水についてのトークショー。

講師：本田明良氏(本田冷蔵株式会社 代表取締役社長)

料金：無料

会場：龍野地区県民交流広場

定員：20名(先着順)

連携先：龍野地区まちづくり協議会

(2) Historical Heritage Installation of Tatsuno ～川の楽校 in 揖保～と連携して、永富家住宅(揖保川町)にて「水」「川」をテーマにした絵画展

ア 「Water Scene—小林俊彦の世界—」

期間：10月12日(土)～10月27日(日)

連携先：三軌会

イ 河合美和絵画展「水の向こう側」

11月9日(土)～11月24日(日)

連携先：たつのアート実行委員会